各会議等の実施状況報告について
 提出日
 令和4年7月26日

 担当課
 スポーツ・生涯学習課

会議名称 第1回社会教育委員会

開催日時 令和4年6月8日(水)10:00~10:40

開催場所 市民活動センター 2階 大会議室

出席者 委員 8名

事務局 7名 【計15名】 ※傍聴者なし

- 1. 開会
- 2. 委嘱状の伝達
- 3. 教育長あいさつ
- 4. 委員・事務局自己紹介
- 5. 委員長及び副委員長の選出
- 6. 委員長あいさつ
- 7. 会議事項
- (1) 令和3年度 社会教育関係事業の結果について

スポーツ・生涯学習課、文化観光課、図書館の順で各課長より説明

委 員:コーちゃんリレーマラソンが、駅伝の代わりの形であると解釈している。しかし、駅伝は市民 が沿道で応援する楽しみがあった。今後の方針があれば教えてほしい。

事務局:現状では、駅伝に代わる形でリレーマラソンを継続していきたいと考えている。

委員:少し、残念な気持ち。

委員長:自治会長をしていたが、幼稚園に入園前のお子さんと親御さんが平日に週1回公民館に集まる「ちびっこサークル」などがあったが、令和4年度は活動を休止してほしいという依頼があり休止している。理由としては、お子さんが2,3歳になると母親が働きたくなり、子どもを保育園に預けるため活動できない。こども園が、2,3ヵ所できた影響ではないかと考えるが、他地区はどうか。

事務局: 2歳児の保護者を対象にした「ふたば学級」を実施している。人がいる所に子どもを連れて行くことに抵抗感を持つ親御さんが参加をためらうため、コロナ前と比べると参加者は少ない。そうでなくても年々減少傾向である。2歳未満の子のマスクの着用に関する国からの指針を頭に入れながら、参加していただけるような内容・企画を考えていきたい。

委員:子育でボランティアにおいて英語の読み聞かせ、歌やゲームを主な活動としている。親子で募集してもコロナに対する不安や母親が働きたいという考えから、参加者が減少し中止になったり、ごく少数になったりする。その代わりとして、LINE などの SNS で自分たちが読み聞かせている動画やおすすめの本を紹介したり、親子での遊び方をアドバイスしたりしている。幼稚園に入園すれば、どうしてマスクをしなくてはいけないのか、触れ合っちゃいけないのかをわかるが、入園前の子どもたちは理解がしづらいので難しいと思う。幼稚園でも、コロナ初年度は毎回説明していたが、今は身に付き実践しているためwithコロナはできている。また、働いている方には平日だけでなく、週末に参加できる機会を設けたいと思う。

委員長:社会教育委員会のテーマである「つながり」を踏まえた幼稚園以前の横のつながりを持つ良い 団体だったと思う。しかし、市にこども園を作っていただき受け皿となっているため、時代の 流れとしてはしょうがないと考える。

(2) 生涯学習推進に向けた提言について

スポーツ・生涯学習課より説明

副委員長:フロンティア倶楽部として活動する中で、最近の親子は、親子で参加し、親子で何かをやろ

うといった意識が強くなった気がする。数年前までは、親が子を置いていき学校やスタッフが見守ったが、最近では「私もやって良いですか」という声かけがあり、行事に入ってくる傾向となり、家族内・親子のつながりは進んでいるように感じる。

委員:「つながり」がキーワードになるため、そういった活動がたくさんできたら良いなと思う。

委員長:発明クラブでも、親が指導員をしたいという方が増えたり、親が入ったりしている。適切な「 つながり」であれば良いと思う。

(3) 各種委員会等の委員について スポーツ・生涯学習課より説明

(4) その他

委員長:県においては、研修会・講演会などを書面決議・オンライン会議に変えている。研修会の案内ができず申し訳ないが、落ち着いたらぜひ参加して欲しい。

8. 閉会 副委員長

10:40終了